

宇治田原町

現代の緑茶につながる製法が開発された「日本緑茶発祥の地」。
町に息づく茶文化や、町の形と同じ「ハート」形のスポットにも要注目!

SHOP

玉露と茶団子でほっこり休憩

1 JA 京都やましろ 宇治茶の郷

選りすぐりのお茶や新鮮な野菜など、地元ならではの品々が並ぶJAの直売所。カフェスペースのお茶やスイーツでひと休みしてはいかが。



至 宇治市

お茶の京都
グリーンライナー
宇治奥山田茶屋村線
(186系統)
立場線(180系統)
[阪宇治駅~
宇治田原バスセンター]

お茶と暮らしが
交わる場所へ



A 宗円交遊庵 やんたん

共同製茶場跡をリノベーションした観光交流拠点。お土産の購入やお茶を使った料理・スイーツを味わえるのももちろん、「京番茶づくり」など、五感でお茶を味わえるさまざまな体験がそろっています。

SHOP

濃厚な抹茶味をじっくり堪能

2 壺之庄

こだわりの自家焙煎のほうじ茶が看板商品。テイクアウトメニューでは、石臼挽き抹茶をふんだんに使ったソフトクリームも人気です。



3 高田通泉園

茶製造卸売り問屋の老舗が手掛けるスイーツは、高級抹茶をふんだんに使用した上品な味わい。「抹茶かすてら」やお茶味の生クリームどら焼きがおすすめ。



しょうじゆいん 正寿院

客殿にあるハート形の猪目窓が有名な古刹。写経やヨガなどの催しも豊富で、すりつぶしたお茶の葉を木型に詰めて干菓子のようなお香がつかれる「お茶でお香づくり」(特定日時のみ・予約優先)にも要注目です。



ハートの古寺で
ときめきと癒しを



へんじょういん 遍照院

山岳修行の聖地「鷲峰山」の麓にたたずむ名刹。境内には、徳川家康が伊賀越えの際に休息をとったと伝わる「家康腰掛けの石」が残っています。龍が舞う姿に似ているという「飛龍紅梅」をはじめ、四季折々の花が境内を彩ります。

季節の花と伝承の石が
お出迎え



古民家で味ゆう手づくり洋食

4 リンデンバウム

海外の日本領事館などに勤めたシェフが営む、隠れ家的な洋食店。玉露風味のヒレカツなど、お茶や地元産の食材を使ったメニューが魅力。



B ながたにそうえんせいか 永谷宗円生家

現代の緑茶製法につながる「青製煎茶製法」を江戸時代に開発した永谷宗円の生家。古くから残る石垣や、製茶に使用した貴重な焙炉跡が保存されており、映像もあわせてお茶づくりの歩みを学ぶことができます。

日本緑茶は
ここからはじまった



湯屋谷(やんたん)エリア

町の中央あたりにある湯屋谷地区、通称「やんたん」エリア。製茶を生業としてきた街並みが特徴。



製茶の
歴史を刻む
レトロな風景



詳しくは
HPへ!

宇治茶カフェ

